

## 国立大学法人島根大学経営協議会（第74回）＜議事要録＞

日 時 平成28年6月24日（金）14：05～15：55  
場 所 本部棟5F大会議室  
出席者 服部学長，藤田理事，秋重理事，荒瀬理事，井川理事，松浦理事，江口理事  
有川委員，泉委員，有澤委員，近藤委員，大矢委員  
欠席者 大谷委員，松浦委員，谷口委員，福島委員  
〔陪席：千家監事〕

○ 議事に先立ち，学長から挨拶があった。

### 報告事項（1）平成28年度入試実施状況について

○ 前回の経営協議会において委員から情報提供依頼のあった島根県内の入試実施状況を含めた平成28年度入試実施状況及び分析結果について荒瀬理事から，資料に基づき報告があった。

本学の取組みとして，外部の意見を取り入れるために中国5県の教育委員会及び高等学校長などが参加する入試改革協議会を設置，学内的には入試制度，高大接続，クォーター制について検討するために教育入試改革特別委員会を設置している点，地域人材育成入試に向けて高校生と面談会を実施している点，大学の魅力を組織的に発信していく点などが説明された。

○ 委員から次の意見があった。

- ・島根大学は，県内の高校生の流出を防ぐ役割と県外からの高校生を集める役割を担っていることから両者のバランスを考慮しながら，入試改革を進めてほしい。
- ・大学の魅力を発信することに加えて，企業に向けて島根大学の学生の魅力について発信してほしい。

### 報告事項（2）平成28年3月島根大学卒業者の進路・就職状況（平成28年5月1日現在）について

○ 前回の経営協議会において委員から情報提供依頼のあった島根県内の就職状況を含めた平成28年3月卒業者の進路・就職状況について荒瀬理事から，資料に基づき報告があった。

また，就職先での島根大学の学生についての特徴，広域インターンシップの取組みについて説明があった。

○ 委員から次の意見があった。

- ・大学院修了者の進路・就職状況についても報告してもらいたい。

### 報告事項（3）平成27事業年度決算書（財務諸表，決算報告書，事業報告書等）の書面審査結果について

○ 文部科学省の提出期限が6月10日であるため書面審査により審議を依頼し，全員の承認を得て提出した旨の報告があった

### 報告事項（4）平成29年度概算要求事業（施設整備事業）の書面審査結果について

○ 文部科学省の提出期限が6月16日であるため書面審査により審議を依頼し，全員の承認を得て提出した旨の報告があった

### 報告事項（その他）島根大学 IR 室（仮称）の設置について

○ 前回の経営協議会において本学の IR に対する取組みについて委員から質問があったこ

とから、島根大学の IR への取組みについて報告があった。

- 委員から次の意見があった。
  - ・教員を配置する大学もある。先行事例を参考に実施してほしい。

#### 議 題（１）平成２７事業年度に係る業務の実績及び第二期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書等について

- 秋重理事から、資料に基づき業務の実績報告について説明があり、審議の結果、承認された。
- 次のとおり質疑応答があった。
  - ・委員から、大学のガバナンス強化を目的として、学部長を選考するにあたって、学長が候補者の面接を行い任命されているが、その目的に沿った形となったかどうかについて質問があり、学長から、候補者の面接の際に、学部運営の考えについて聴取するとともに、今後の大学の方向も理解してもらっているので、適切な任命ができていると回答があった。

#### 議 題（２）国立大学法人島根大学管理学則の一部改正について

- 藤田理事から、資料に基づきアドミッションセンターの設置のための管理学則の改正について説明があった後、審議の結果、承認された。
- 委員から次の意見があった。
  - ・高大接続に関する文科省の有識者会議の報告でも入試改革以外にも３基本ポリシーを一体のものとして改革することが重要とされているので、組織改革を契機に是非３基本ポリシーの調和のとれた取組みをお願いしたい。

#### 議 題（３）国立大学法人島根大学職員給与規程等の一部改正について

- 藤田理事から、資料に基づき防災へりに搭乗する際に医師及び看護職員が救急診療に従事することを考慮し、航空手当に加えて防災へり等搭乗手当を支給するための職員給与規程等の改正について説明があった後、審議の結果、承認された。
- 次のとおり質疑応答があった。
  - ・委員から、この改正は、議題１の業務実績報告書に記載された病院再開発による救急医療体制の強化に伴う待遇改善であるか確認があり、井川理事からこれまでの防災へりの運用実態及び本院の医師等が防災へりに搭乗して患者搬送することに対して処遇することの説明があった。

#### その他

- 委員から、次のとおり意見があった。
  - ・国の概算要求の動向から健康長寿社会に向けての老化研究の推進への取り組みが見える。島根県という高齢化県において医学部はもとより人間科学部においても特徴が出せる部分だと考えられるので、国の動向を注視し、早期に取り組んでほしい。